

テーマ:「いのちをつなぐ  
～地域でのあたたかな看取りに向けて～」

「あたたかい死」の写真で生きることの尊さや人の絆の大切さを訴える。



写真絵本『いのちつづく「みとりびと」』(農文協、全12巻)の第1巻  
『赤ちゃんはじめての看取り』  
(小学6年道徳教科書(光村図書)掲載中)より

國森  
康弘  
氏



京都大経済学研究科修士号、英カーディフ大ジャーナリズム学部修士号。新聞記者を経てイラク戦争を機に独立。紛争地や経済困窮地域を回り、国内では戦争体験者や野宿労働者、東日本大震災被災者取材。命の有限性と継承性がテーマ。看取り、在宅医療、地域包括ケアの撮影にも注力。最新刊に『写真と言葉で刻む生老病死そして生』(農文協、2020年)。また医療的ケアが必要な子どもたちを写した写真集『笑顔をありがとう』(サンライズ出版、2021年)を出版、学校や病院等600カ所に寄贈。写真絵本『いのちつづく「みとりびと」』(農文協、全12巻)の第1巻で2012年度けんぶち絵本の里大賞および小学6年道徳教科書(光村図書)に掲載中。NHKの「おはよう日本」「ハートネットTV」「ラジオ深夜便」、TBS「Nスタ」などに出演。放送倫理・番組向上機構(BPO)放送人権委員会委員。

講師: 國森 康弘氏 (写真家、ジャーナリスト)

日時: 令和6年12月14日(土) 15:00~17:00 (14:30~受付開始)

場所: 福岡県立大学 大講義室 (住所: 田川市大字伊田4395番地)

対象: 地域住民どなたでもご参加いただけます。

定員: 200名

申込み: メール・FAX・QRコードのいずれかの方法で、お申込みをお願いいたします。お気軽にお問い合わせください。

申込QRコード



(お問合せ先) 田川医師会 田川市在宅医療・介護連携支援相談室 (担当花田)

TEL 0947-23-1512 FAX 0947-23-1522

E-mail h-hanada@tagawaishikai.jp

(主催) 福岡県立大学 (共催) 田川市・田川医師会



※本講座は、田川市・福岡県立大学包括連携協定に基づき、田川市から一部助成を受け実施しています。

➡なお、裏面が参加申込用紙になっています。